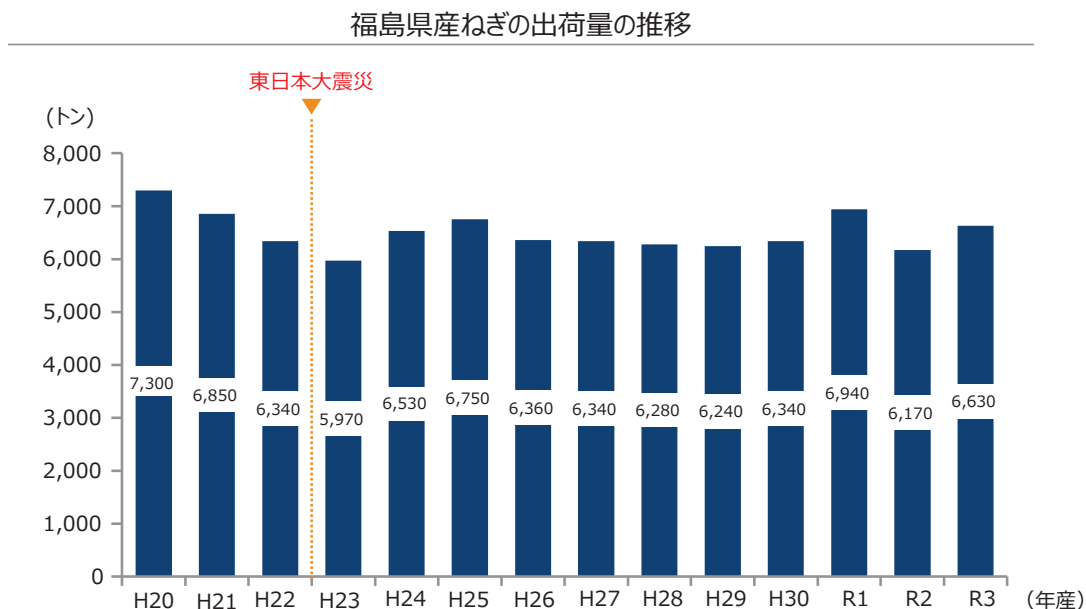


福島県産ねぎの出荷量の推移

福島県産ねぎの出荷量は震災直後に減少したが、平成23年産から平成25年産にかけて徐々に増加し、平成26年産以降は、令和元年産を除き、ほぼ横ばいで推移している。

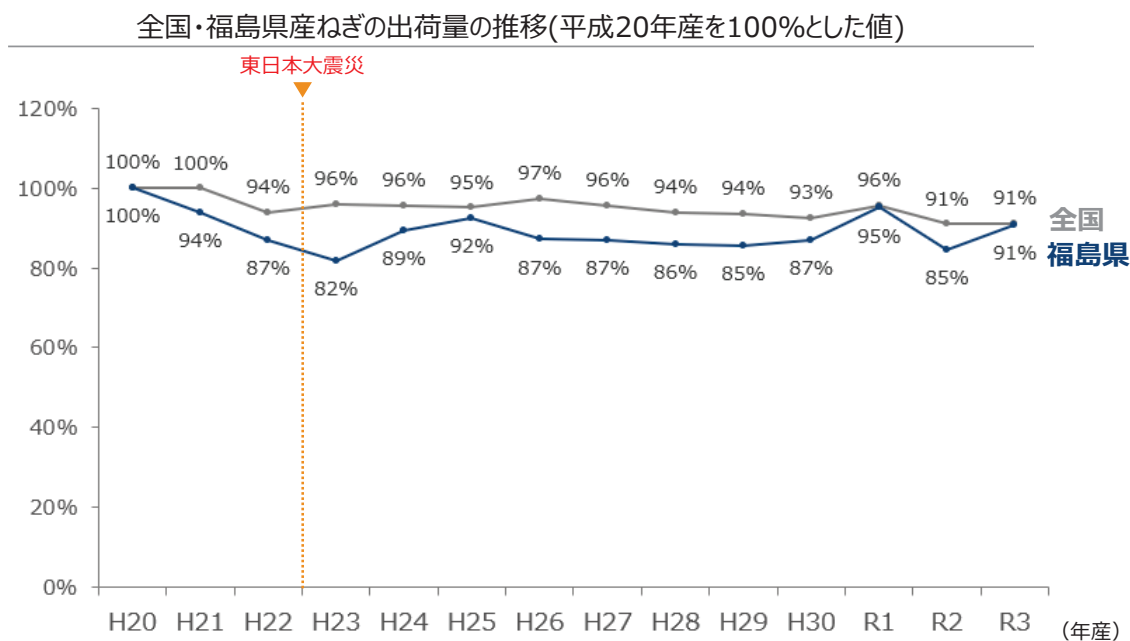


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

431

全国・福島県産ねぎの出荷量の推移

全国のねぎの出荷量は、平成27年産以降、令和元年を除き、緩やかな減少傾向にある。福島県産ねぎについては、平成27年産以降、令和元年を除き、ほぼ横ばいで推移している。

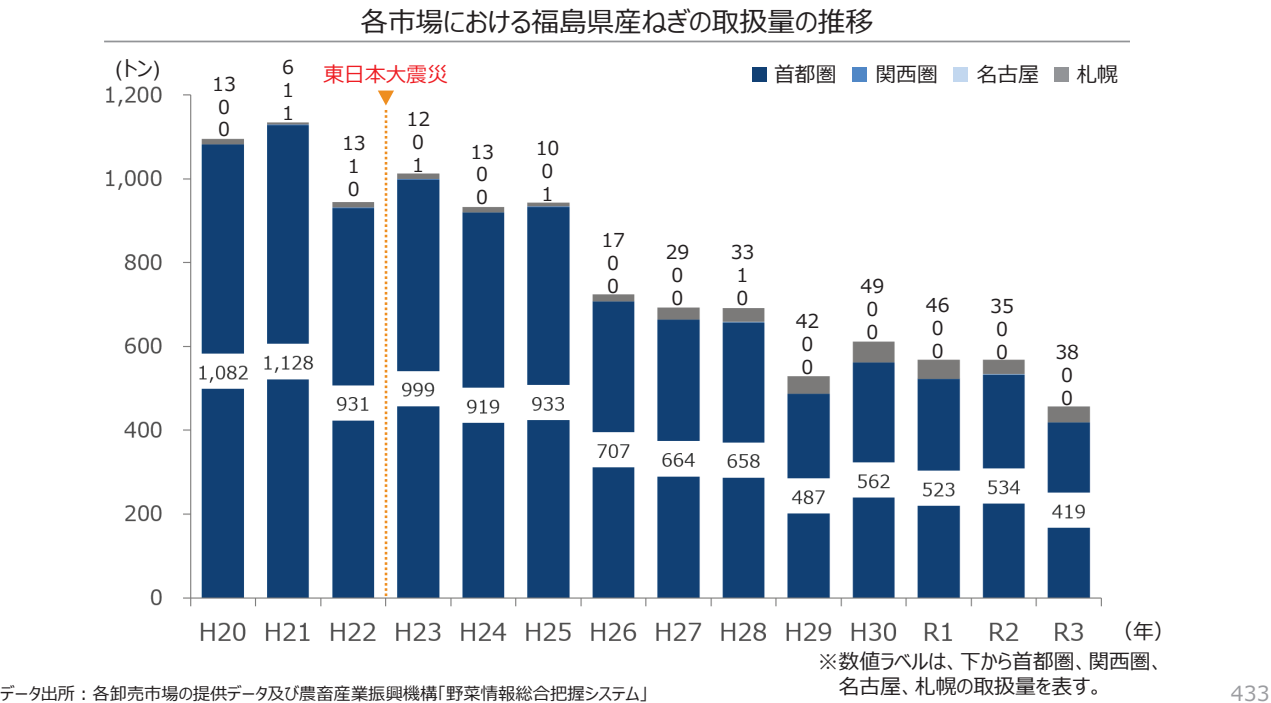


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

432

各市場における福島県産ねぎの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産ねぎは、ほとんどが首都圏で取引されている。その取引量は減少傾向にあり、令和3年は平成22年の約45%まで減少している。



433

各市場におけるねぎの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産ねぎのシェアは少なかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に色付け

東京都中央卸売市場													合計
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
福島	1%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	328
茨城	23%	14%	18%	22%	58%	67%	25%	6%	7%	12%	22%		12,822
秋田	3%	2%	2%	2%	3%	2%	7%	21%	25%	22%	18%	8%	4,970
埼玉	21%	18%	17%	16%	4%	3%	3%	2%	1%	1%	6%	16%	4,461
栃木	10%	9%	9%	12%	7%	3%	5%	4%	4%	6%	9%	12%	3,810
総量	4,576	3,513	3,477	3,253	3,763	3,608	3,521	3,453	4,195	4,934	5,395	5,696	

横浜市中央卸売市場													合計
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
福島	6%	5%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	3%		91
千葉	56%	62%	68%	63%	31%	31%	11%	2%	1%	2%	9%	36%	1,888
秋田	0%	0%	0%	1%	3%	1%	9%	25%	29%	28%	28%	17%	973
岩手	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	14%	20%	22%	9%		539
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	2%	10%	17%	17%	8%	0%		460
総量	527	448	449	433	458	433	480	513	706	750	806	810	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

434

各市場におけるねぎの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産ねぎの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
鳥取	19%	31%	38%	40%	30%	26%	29%	20%	10%	12%	18%	23%	1,980
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	3%	14%	36%	45%	48%	25%	0%	1,271
群馬	29%	13%	4%	8%	12%	1%	1%	2%	3%	1%	12%	31%	961
長野	0%	0%	0%	0%	0%	1%	3%	14%	25%	26%	21%	5%	765
大分	10%	18%	18%	16%	7%	8%	7%	0%	0%	0%	0%	6%	599
総量	793	785	674	621	483	430	445	480	720	937	957	1,073	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
京都	20%	21%	25%	28%	31%	29%	28%	22%	0%	13%	14%	17%	726
鳥取	13%	20%	23%	32%	22%	22%	26%	16%	10%	15%	17%	18%	654
大分	27%	27%	25%	19%	22%	26%	24%	8%	1%	2%	8%	17%	579
滋賀	18%	18%	17%	10%	8%	3%	3%	6%	7%	10%	12%	13%	390
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	35%	44%	32%	13%	0%	367
総量	345	301	299	254	207	212	217	213	256	356	389	422	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるねぎの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産ねぎの取扱いが見られなかった。
札幌市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産ねぎの取扱いがほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	0%	13%	51%	56%	48%	28%	1%	1,839
大分	30%	35%	39%	35%	34%	37%	33%	4%	0%	0%	2%	16%	1,734
長野	9%	5%	1%	1%	0%	0%	7%	18%	26%	27%	30%	22%	1,464
静岡	20%	20%	13%	6%	5%	10%	6%	1%	0%	0%	2%	11%	692
愛知	8%	5%	7%	13%	21%	20%	12%	3%	1%	2%	3%	5%	635
総量	788	714	653	599	466	502	573	652	874	1,202	1,265	1,175	

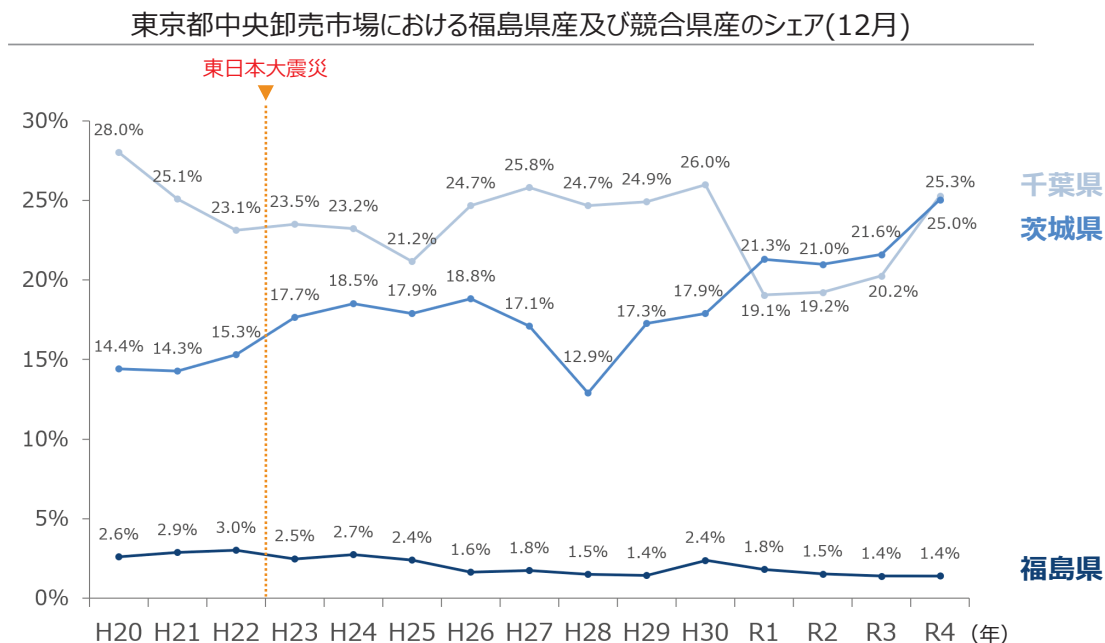
札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	4%	4%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	38
北海道	1%	1%	1%	4%	13%	46%	89%	97%	100%	99%	93%	36%	3,017
茨城	33%	16%	22%	32%	66%	49%	8%	0%	0%	0%	0%	14%	824
群馬	8%	8%	6%	9%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	6%	136
大分	1%	9%	22%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	108
総量	283	255	321	340	305	392	459	504	570	621	537	535	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

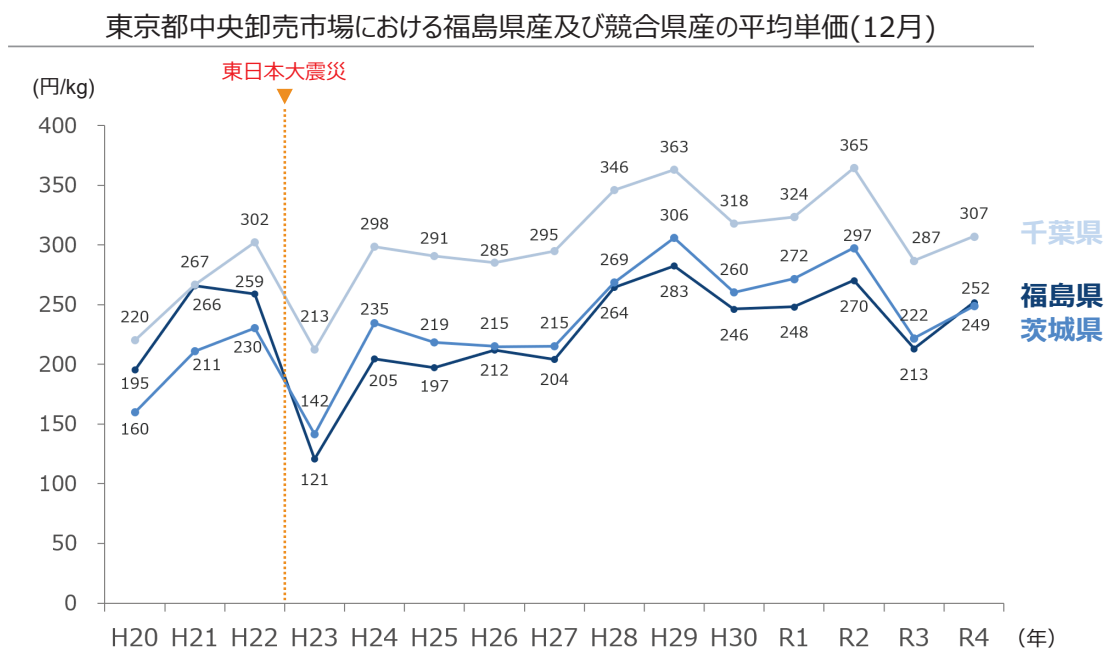
東京都中央卸売市場の12月の福島県産ねぎは、震災後に徐々にシェアが低下し、令和4年は震災前の半分程度のシェアとなっている。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

437

東京都中央卸売市場の12月の福島県産ねぎの平均単価は、震災前は茨城県産より高く、千葉県産より低い水準であったが、震災後は茨城県産を下回るようになった。令和4年は茨城県産をわずかに上回った。



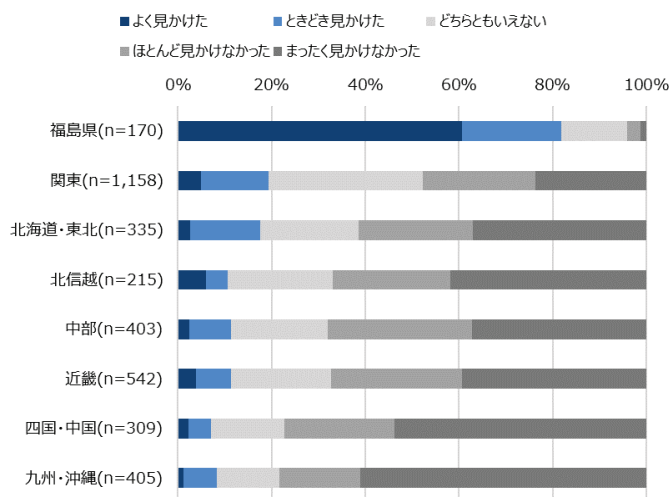
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

438

福島県産ねぎを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

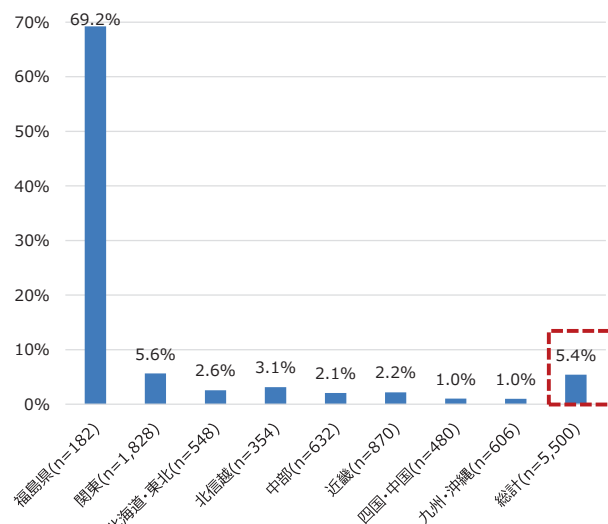
福島県産ねぎをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では5%に満たない。福島県産ねぎを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では5.4%であった。

福島県産ねぎを店頭で見えたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産ねぎを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産ねぎの購買経験率



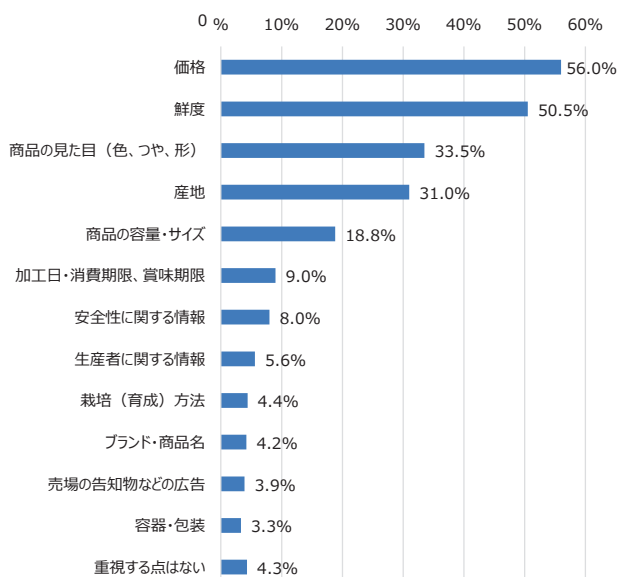
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

439

ねぎ購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

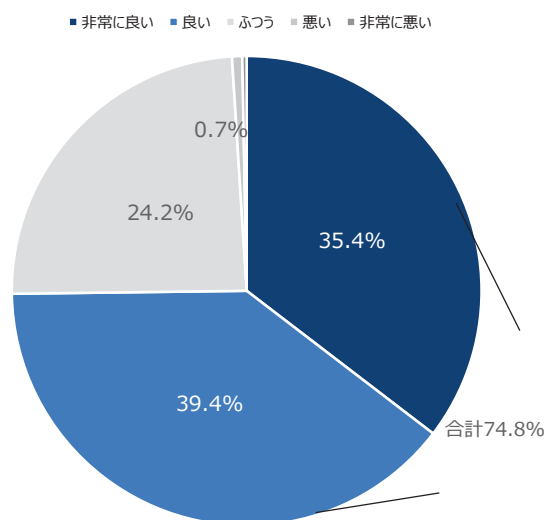
福島県産に限らず、ねぎ購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産ねぎの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が74.8%であった。

ねぎ購買時の重視点（n=4,459、複数回答）



※ねぎ購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ねぎを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ねぎ購買者の評価（n=297）

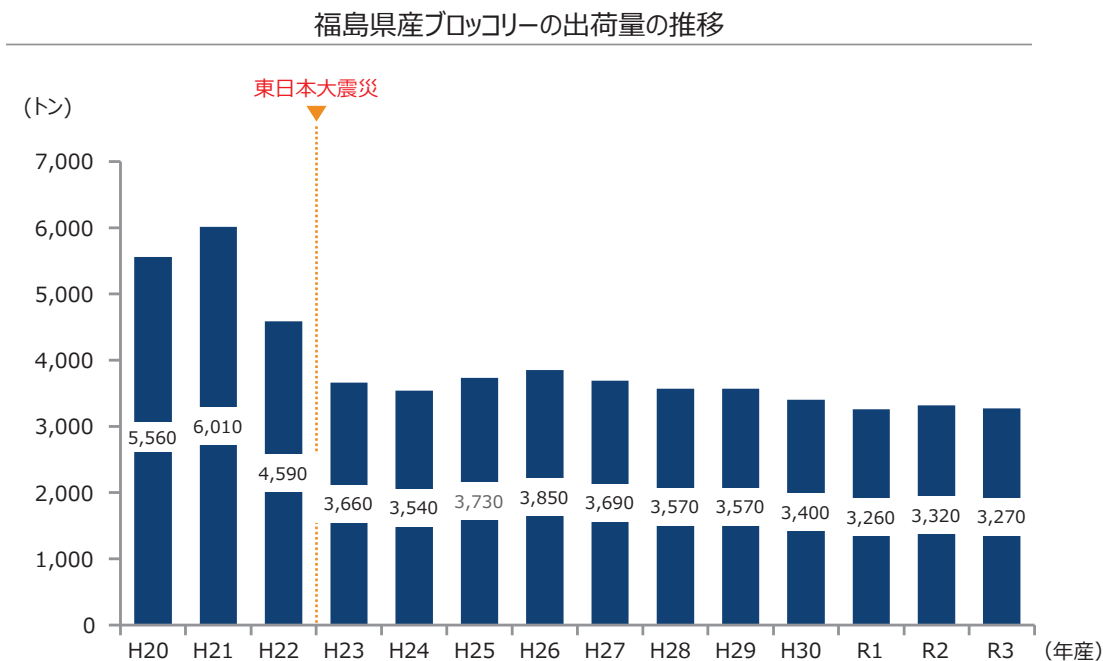


※福島県産ねぎを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

440

福島県産ブロッコリーの出荷量の推移

福島県産ブロッコリーの出荷量については、平成22年産・平成23年産に大きく減少し、その後は微減で推移している。

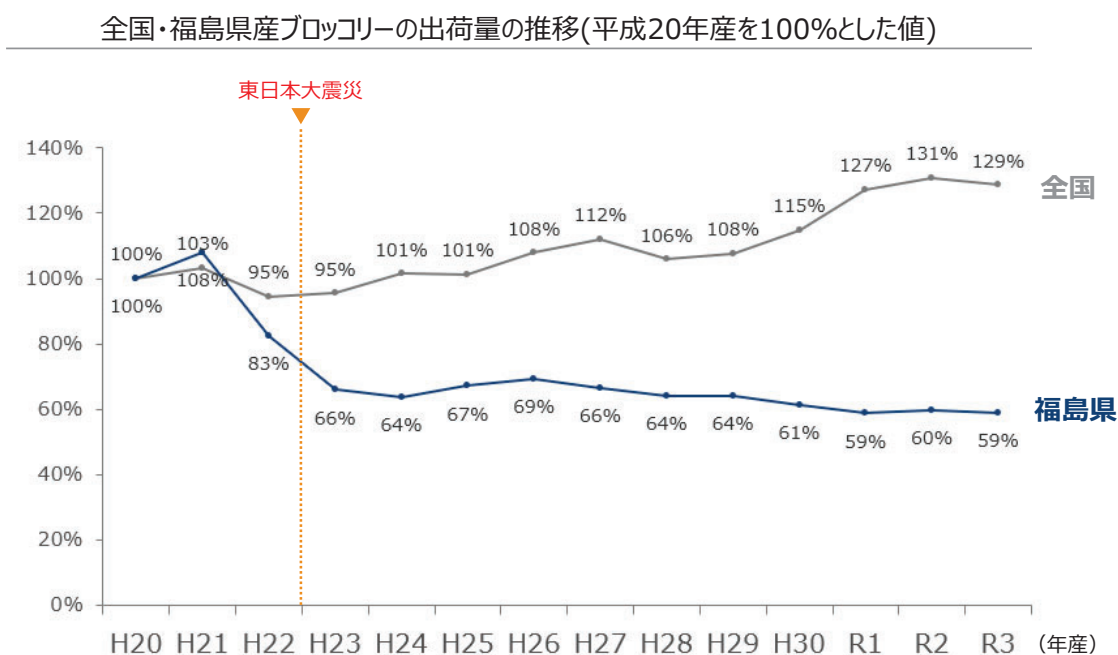


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

441

全国・福島県産ブロッコリーの出荷量の推移

全国のブロッコリー出荷量は、平成23年産から増加傾向にある一方で、福島県産ブロッコリーは、平成21年産をピークに平成22年産・平成23年産に大きく減少し、その後は微減で推移している。

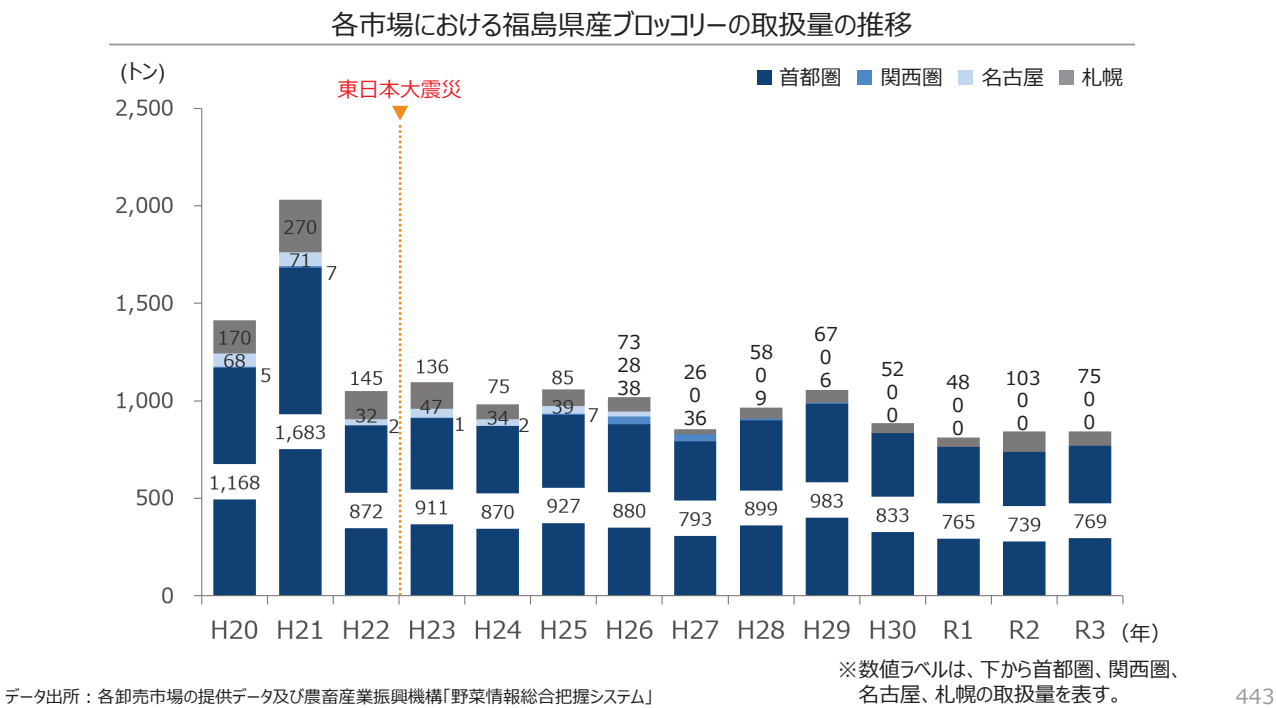


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

442

各市場における福島県産ブロッコリーの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産ブロッコリーは、主に首都圏で取り扱われており、震災直前の平成22年から平成29年まで、取扱量はほぼ横ばいとなっている。



各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、福島県産ブロッコリーのシェアは6月に高まり3位となったが、それ以外の月は5月を除き5%以下であった。横浜市中心卸売市場では、5～6月、10月に3位となった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
東京都中央卸売市場													
福島	0%	0%	0%	0%	7%	11%	0%	0%	0%	3%	2%	1%	618
北海道	3%	2%	2%	2%	2%	25%	67%	77%	75%	55%	8%	2%	7,456
熊本	17%	23%	22%	24%	17%	0%	0%	0%	0%	1%	13%	17%	4,705
愛知	27%	24%	18%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	1%	10%	13%	3,618
長崎	10%	11%	11%	16%	11%	3%	0%	0%	0%	2%	9%	10%	2,806
総量	2,841	3,765	4,177	3,528	3,043	2,209	2,776	1,798	1,972	2,576	3,492	3,346	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
横浜市中心卸売市場													
福島	0%	0%	0%	0%	12%	10%	0%	0%	0%	8%	6%	0%	151
香川	40%	43%	56%	44%	39%	0%	0%	0%	0%	0%	15%	29%	1,435
長野	0%	0%	0%	0%	5%	63%	48%	25%	34%	37%	6%	0%	812
長崎	13%	14%	16%	23%	18%	4%	0%	0%	0%	2%	17%	13%	631
愛知	23%	20%	13%	9%	7%	0%	0%	0%	0%	1%	12%	19%	548
総量	437	594	666	523	429	324	448	261	326	433	547	533	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場・京都市中央卸売市場においては、年間を通して、福島県産ブロッコリーの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	37%	39%	49%	45%	43%	17%	2%	8%	10%	14%	41%	39%	2,250
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	5%	60%	68%	62%	53%	6%	2%	1,413
長野	0%	0%	0%	0%	2%	38%	32%	20%	23%	23%	3%	0%	779
鳥取	9%	9%	4%	4%	22%	24%	2%	0%	0%	3%	18%	20%	712
香川	14%	13%	18%	15%	12%	2%	0%	0%	0%	1%	7%	7%	604
総量	523	739	790	673	685	508	621	465	500	635	658	624	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	22%	81%	91%	89%	64%	8%	0%	821
徳島	35%	37%	52%	42%	42%	15%	0%	0%	0%	5%	34%	28%	797
鳥取	16%	15%	13%	6%	32%	31%	0%	0%	0%	8%	18%	23%	422
長崎	14%	15%	18%	21%	9%	2%	0%	0%	0%	3%	11%	11%	281
長野	0%	0%	0%	0%	1%	21%	19%	9%	11%	13%	2%	0%	183
総量	208	307	318	263	282	225	290	199	189	256	297	246	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

445

各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産ブロッコリーの取扱いが見られなかった。札幌市中央卸売市場では、福島県産ブロッコリーのシェアが11月～12月に3位だったが、2月～10月までは取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
愛知	48%	40%	35%	24%	15%	3%	0%	0%	0%	5%	27%	37%	1,778
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	6%	59%	69%	68%	45%	1%	0%	1,359
香川	13%	21%	23%	34%	35%	3%	0%	0%	0%	2%	13%	19%	1,262
長野	0%	0%	0%	0%	4%	52%	40%	30%	32%	35%	9%	1%	1,166
鳥取	17%	18%	15%	2%	20%	23%	0%	0%	0%	5%	19%	17%	1,005
総量	574	791	845	776	789	512	723	381	488	645	960	753	

札幌市中央卸売市場

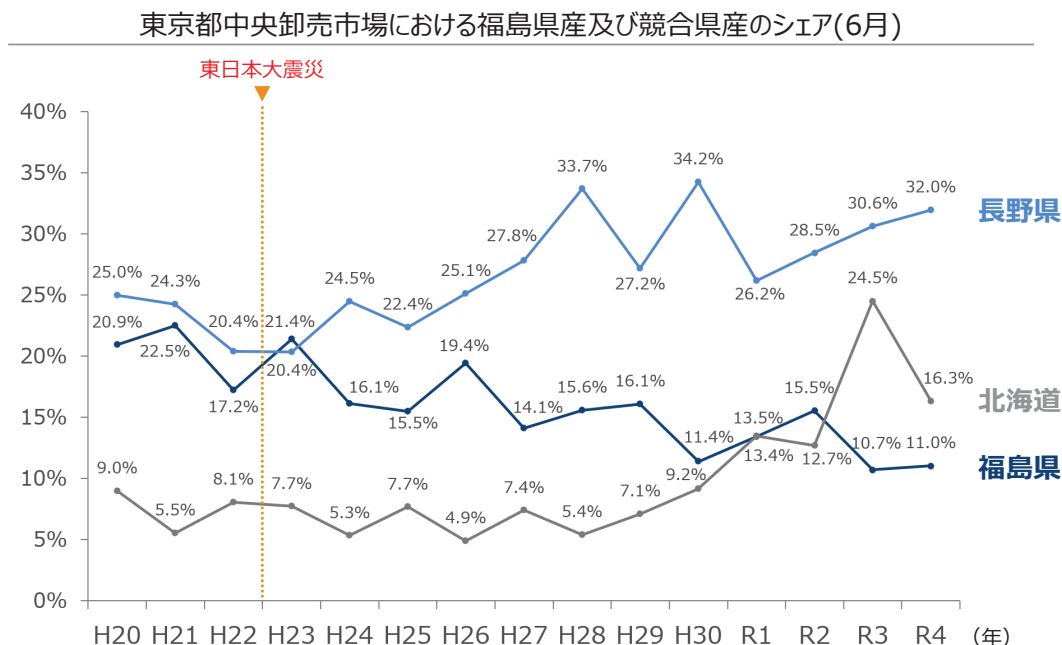
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	18%	75
北海道	0%	0%	0%	0%	34%	100%	100%	100%	100%	100%	80%	3%	4,606
熊本	34%	51%	52%	48%	35%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	23%	446
愛知	29%	24%	15%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	10%	135
徳島	8%	8%	10%	10%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	76
総量	120	181	196	170	139	378	1,321	810	883	861	375	198	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

446

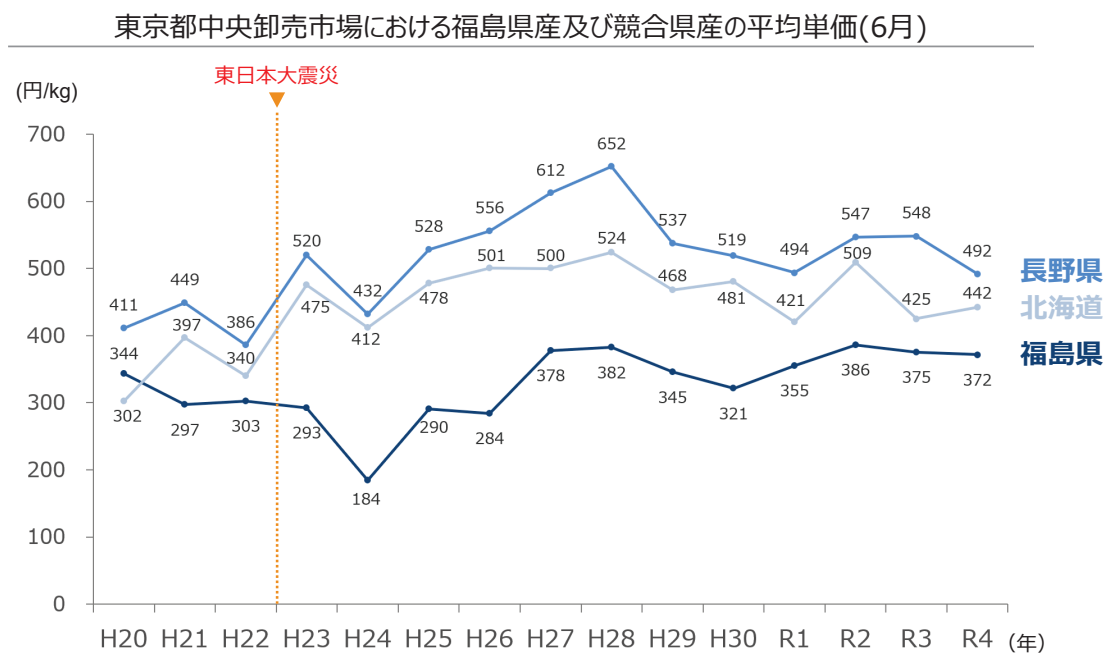
東京都中央卸売市場の6月の福島県産ブロッコリーは、震災以前に比べてシェアが縮小傾向にある。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

447

東京都中央卸売市場の6月の福島県産ブロッコリーの平均単価は、震災前から他県産よりも低い。



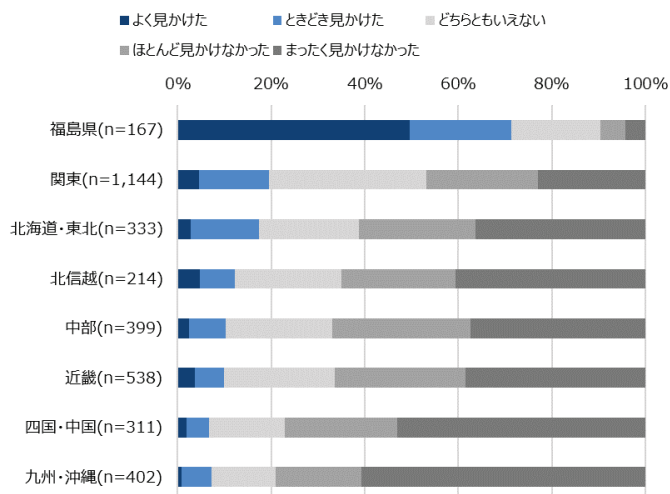
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

448

福島県産ブロッコリーを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

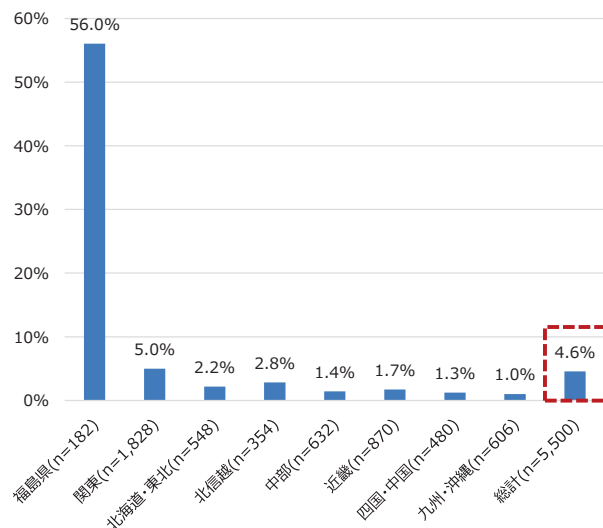
福島県産ブロッコリーをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では5%に満たない。福島県産ブロッコリーを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では4.6%であった。

福島県産ブロッコリーを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産ブロッコリーを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産ブロッコリーの購買経験率



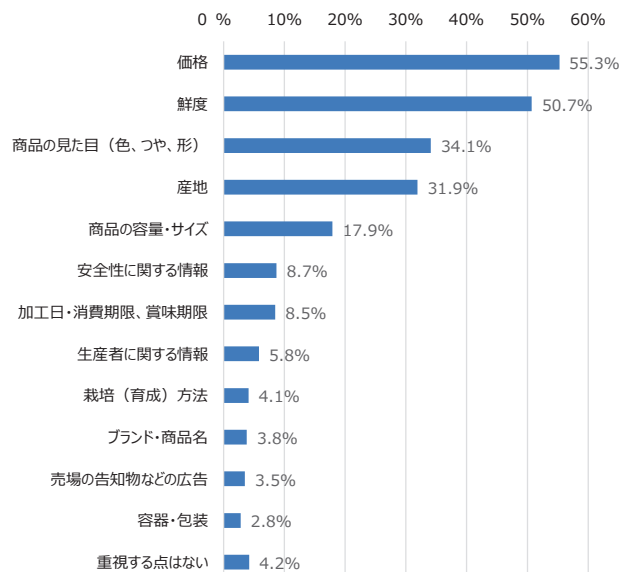
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

449

ブロッコリー購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

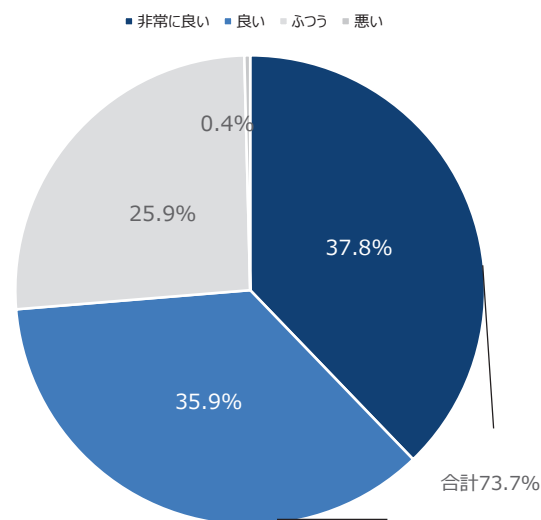
福島県産に限らず、ブロッコリー購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産ブロッコリーの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が73.7%であった。

ブロッコリー購買時の重視点（n=4,049、複数回答）



※ブロッコリー購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ブロッコリーを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ブロッコリー購買者の評価（n=251）



※福島県産ブロッコリーを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

450

各市場におけるグリーンピースの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場・横浜市中心卸売市場いずれにおいても、福島県産グリーンピースは主に5月～6月に流通しており、高いシェアを占めている。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け													
東京都中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	6%	15%	73%	2%	0%	0%	0%	1%	0%	31
鹿児島	79%	79%	70%	53%	14%	6%	14%	0%	0%	14%	44%	70%	221
長崎	9%	12%	20%	19%	2%	0%	0%	0%	0%	36%	46%	24%	61
和歌山	7%	5%	5%	8%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	5%	23
茨城	0%	0%	1%	6%	23%	2%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	21
総量	33	56	96	86	65	22	4	1	2	3	12	32	

横浜市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	12%	31%	36%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	16
鹿児島	77%	73%	64%	27%	4%	0%	0%	0%	0%	5%	54%	77%	159
愛知	11%	15%	17%	28%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	38
熊本	7%	10%	15%	19%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	8%	30
秋田	0%	0%	0%	1%	9%	41%	69%	0%	56%	50%	4%	0%	17
総量	31	57	80	31	21	16	8	1	1	4	9	37	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるグリーンピースの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、福島県産グリーンピースは5月・6月にのみ流通しており、6月は市場シェア3位であった。

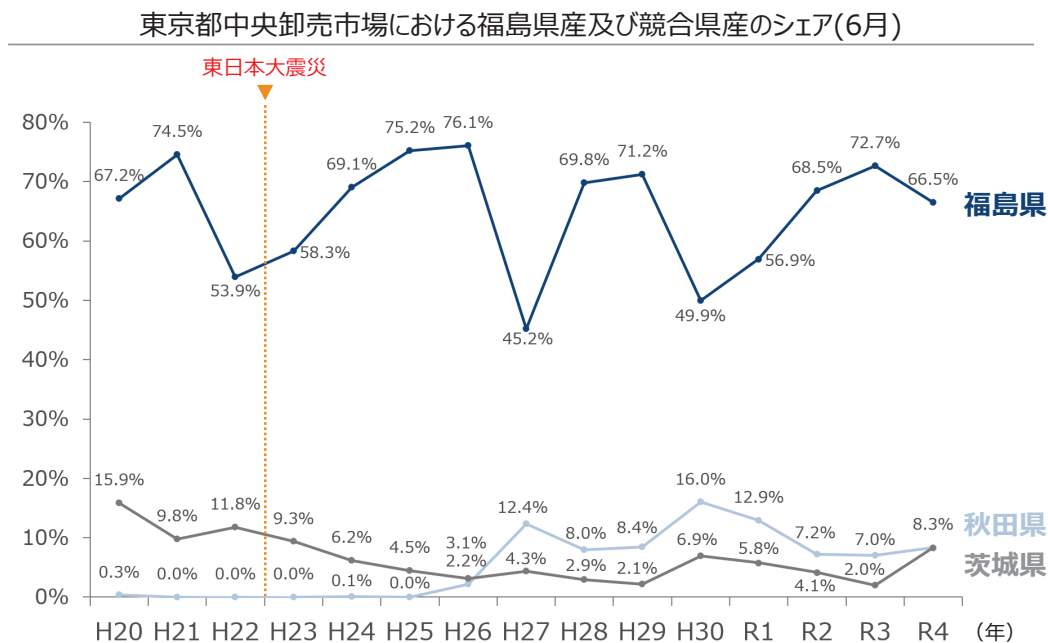
各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け													
名古屋市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	5%	11%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4
鹿児島	73%	74%	67%	34%	10%	0%	0%	0%	0%	2%	71%	78%	216
熊本	19%	16%	20%	27%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	14%	63
和歌山	5%	7%	11%	29%	27%	1%	0%	0%	0%	0%	6%	5%	44
岐阜	0%	0%	0%	0%	4%	56%	22%	0%	5%	80%	10%	0%	20
徳島	0%	0%	0%	2%	34%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11
総量	44	76	105	51	27	24	8	2	3	3	7	41	

※大阪市中央卸売市場・京都市中央卸売市場・札幌市中央卸売市場は該当データが存在しない。
データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

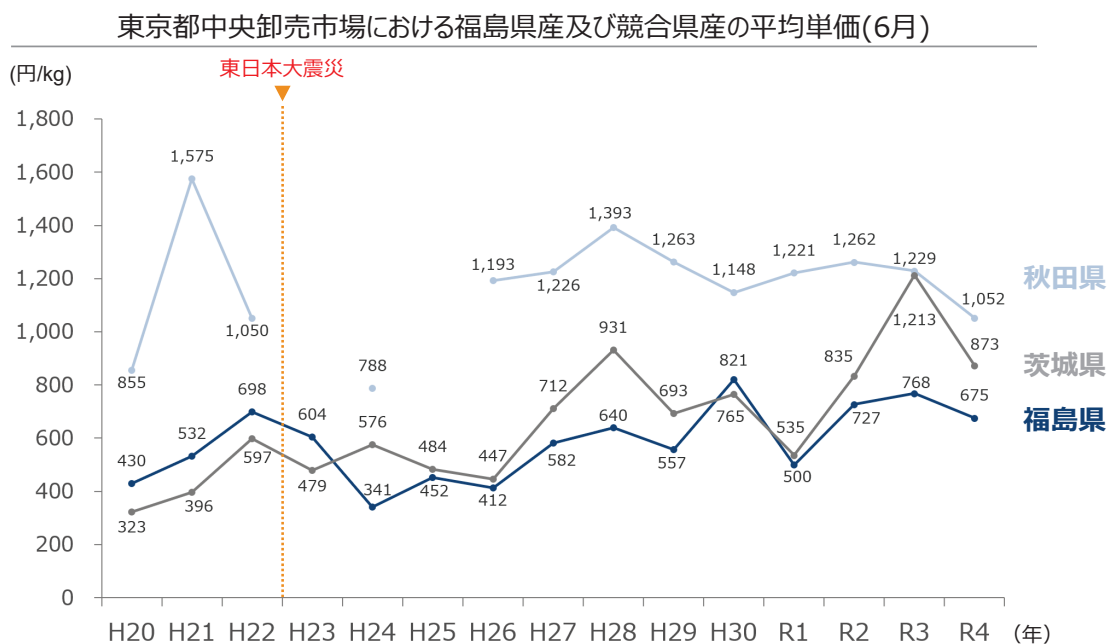
東京都中央卸売市場の6月の福島県産グリーンピースは、平成27年と平成30年でシェアが一時的に低くなっているものの、震災以降は7割程度の高いシェアを占めている。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

453

東京都中央卸売市場の6月の福島県産グリーンピースの平均単価は、震災後に一時下落したが、その後回復傾向にある。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

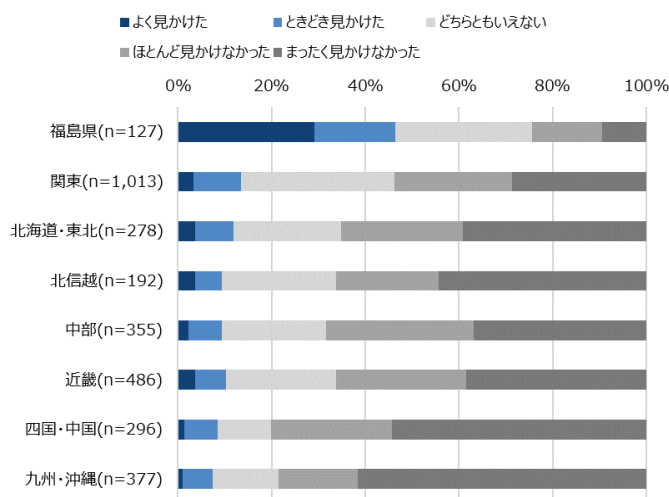
※平成23年と平成25年は秋田県のデータがないため、掲載していない。

454

福島県産グリーンピースを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

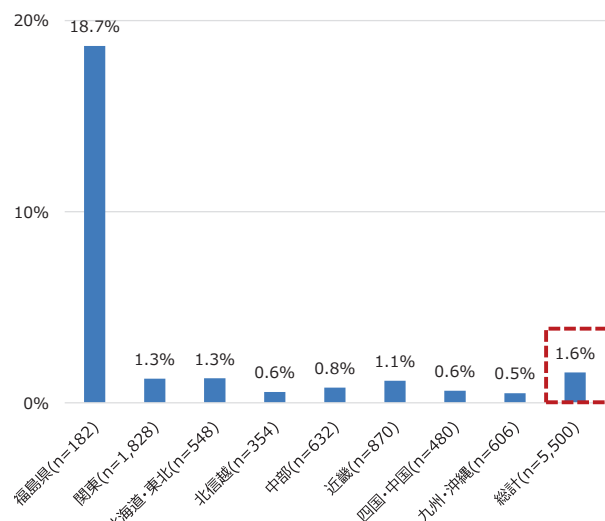
福島県産グリーンピースをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では5%に満たない。福島県産グリーンピースを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では1.6%であった。

福島県産グリーンピースを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産グリーンピースを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産グリーンピースの購買経験率



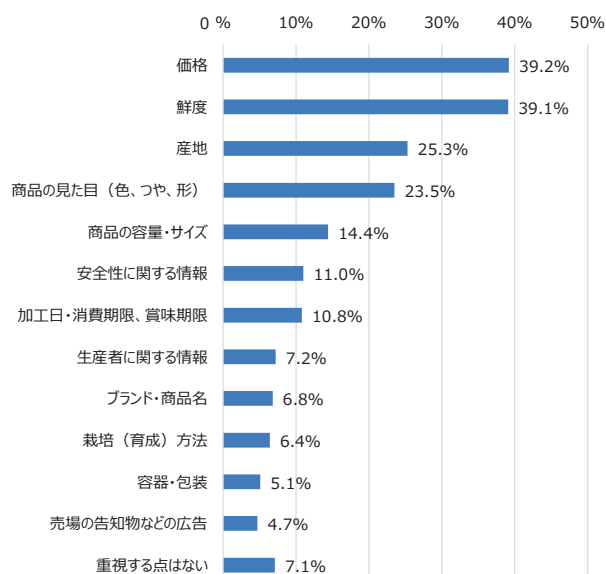
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購買経験なしとなる。

455

グリーンピース購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

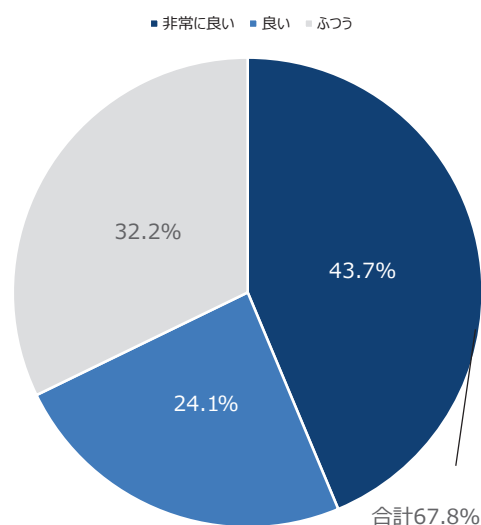
福島県産に限らず、グリーンピース購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産グリーンピースの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が67.8%であった。

グリーンピース購買時の重視点（n=1,440、複数回答）



※グリーンピース購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上グリーンピースを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産グリーンピース購買者の評価（n=87）



※福島県産グリーンピースを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

456